



3年学年だより

発行日：令和元年 11 月 30 日（土）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：三浦 昌彦 NO. 7

令和2年度生徒会役員選挙が行われました！

11月12日（火）に令和2年度生徒会本部役員を選出する立会演説会が、高校と合同で行われました。候補者たちは「これまでの先輩方がつくり上げてきた生徒会活動を、全校生徒がより納得できるようにしていきたい」「本部役員でなかった時に感じていたことを、本部活動にいかしていきたい」「みんなの笑顔があふれる学校生活にしていきたい」など、思いを熱く語りました。同日に投票した結果、令和2年度生徒会本部役員が以下の通り決定しました。

生徒会長	2年3組	■■■■	さん
役員	2年3組	■■■■	さん、2年3組
	2年4組	■■■■	さん
	1年2組	■■■■	さん、1年4組
		■■■■	さん



令和元年度 現生徒会本部役員のみなさん



令和2年度 新生徒会本部役員のみなさん

今年度、生徒会本部は「つながりをつくろう過ごしやすい学校 ～一人ひとりの姿勢から～」という生徒会目標を掲げて活動しています。例えば3学年の交流の場として先輩たちから受け継いできているSLM（スマイルランチミーティング）の運営方法をアップデートしたり、ドッチボール大会を全校交流イベントとして12月2日（月）の開催を計画したりしています。12月から3月までの4カ月、現役員と新役員の11人がともに活動することで、生徒会活動の引継ぎとパワーアップとを目指していきます。

本部役員は附属中生の代表として活動していきますが、附属中学校を作っていくのは全校生徒のみなさんです。開校以来8年が経過している南高校附属中学校は、原型こそ固まりつつあるかもしれませんが、生活している生徒一人一人は常に変化しています。これまで先輩方が築き、先輩方から受け継いできた土台をもとに、「いま」の附属中生が思い描く理想の学校像を言葉にして、全校生徒で明日の附属中学校をつくっていきましょう。学校作りは「一人ひとりの姿勢から」です。さまざまな生徒会活動（委員会活動やクラスの係活動や学校行事など）は附属中生一人ひとりの成長のチャンスです。創意工夫のある生徒会活動を通して、附属中生が心身ともにたくましく成長していくことを願っています。

CANADA 研修旅行報告会

11月9日(土)にCANADA研修旅行報告会を行いました。CANADA研修旅行は、ホストファミリー、ポイントグレイセカンダリースクール、パディ、B&S、日本および現地のスタッフの方々、お家の方々などたくさんの方々の協力と応援のおかげで、6期生にとってかけがいのない思い出「楓」となっています。今回の報告会では、その感謝の気持ちを届けられるようなスピーチを目指しました。当日はたくさんの保護者の方々にご参観いただきありがとうございました。

英語スピーチは、CANADAでの思い出トピックを3つに絞って、構成しています。英語の授業の中で思い出をトークしながらトピックを絞りこみ、さらにトピックごとに原稿なしで話せるように、授業で何度かイメージトレーニングをしました。限られた時間の中でフリップを仕上げ、本番に備えました。報告会がスタートすると「何のトピック?」「どんなエピソード?」「そう来たか!」など、お互いにどんな話が聞けるのか興味が尽きません。笑いあり、オリジナリティーありのスピーチの連続に、話す人も聞く人も笑顔がいっぱい溢れる報告会となりました。また、進行係としてCANADA研修旅行実行委員さんも頑張ってくれました。

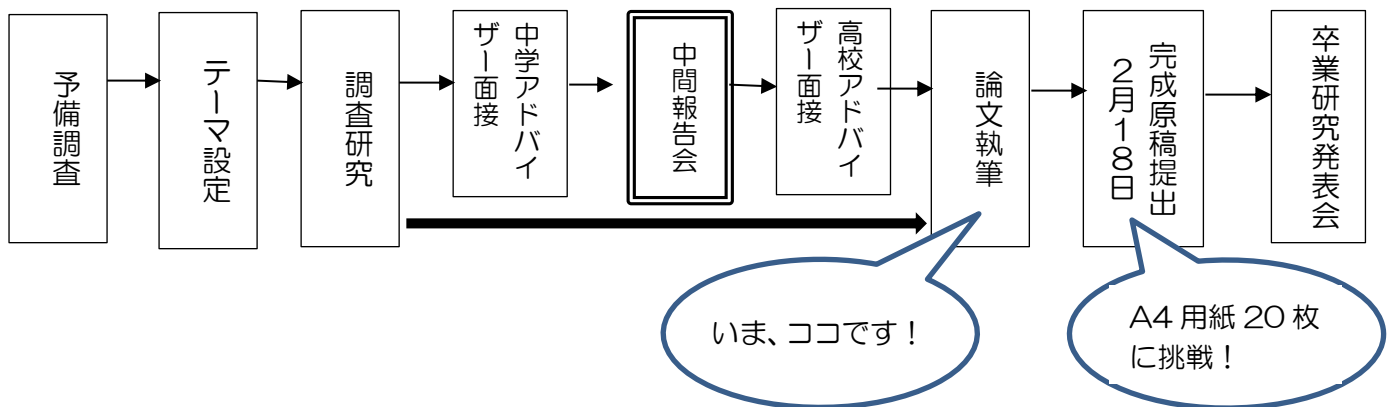


報告会のあとは、保護者の方々のクラス懇親会が催されました。その懇親会では、もちろん6期生の英語スピーチの頑張りぶりに話の花が咲きました。「みんな上手に英語でスピーチしていてびっくりです」「私(お母さん)でもわかる英語でほっとしました(笑)」「英語で笑いをとっていることに驚きました。そして、みんなが笑っている、つまりみんなわかっているのですよね!すごいです!」などなど。保護者の方々に、6期生全体のCANADA研修旅行の充実感が伝わっていれば嬉しい限りです。

EGG 卒業研究 いよいよ執筆へ！

10月26日(土)にEGG卒業研究の中間発表会を行いました。4月からの予備調査、テーマ設定、調査研究、中学アドバイザー面接、夏休みの調査研究の過程を経て、これまで進めてきた活動を現段階でいったん整理整頓するのが中間報告会です。

領域ごとに2グループにわかれて、一人4分程度の持ち時間でこれまでの調査研究活動の進行状況と成果をフリップにまとめて、プレゼンテーションを行いました。研究を説明する際は、もう一度あらためて自分のテーマをふりかえり、どこまで明らかにできているのか、何に困っているのかを考えて臨みました。説明を聞く際は、提示された課題に対する質問や、中学生としてもっと知りたいことなどを、コメント用紙に書いて伝えました。



中間発表会で説明したことをもとに、11月に高校の先生方にアドバイザー面接を行っていただきました。高校の先生をお伺いするのは緊張したかもしれませんが、来年度以降お世話になる先生方でもありますし、中学校内とはまた異なる視点から、さまざまなアドバイスをいただくことができました。

2学期期末試験が明けたので、いよいよ論文の執筆です。完成原稿の提出日は、2月18日(火)です。A4用紙「20枚」という千里の道も一歩から。前進あるのみです。頑張れ6期生!!

表彰のお知らせ・・・おめでとうございます！

○全国中学生人権コンテスト横浜市大会

横浜市教育長賞

入選

■さん『見えないマークに目を向けて』

■さん『一人一人の人間がいる』

○青少年読書感想文全国コンクール

最優秀

横浜市賞

■さん

『私は悪口が嫌いです』

最優秀

毎日新聞社横浜支局長賞

■さん

『私の命』

優良

■さん

『世界平和創造の担い手は私たち』

○税についての作文 全国法人会総連合会長賞

■さん

神奈川県納税貯蓄組合連合会優秀賞

■さん

○横浜市立学校総合文化祭 中学校生徒英語弁論大会

本選進出 第6位

■さん

『A Nice Pot of Tea』

○高円宮杯全日本中学校英語弁論大会 神奈川県予選

横浜市予選会出場

■さん

『Fly High』

BOSS子のつばやき

カナダ研修旅行の報告会には、たくさんの保護者の方にご来場いただき、ありがとうございました。今回、英語を「自分の言葉」として聴く人を楽しませるスピーチができ、とてもよかったなあと思っています。原稿を準備したり、暗記したものをたくさん練習したりすることもない中、臆さず英語を話す姿に成長を感じた一コマでした。さあ次は論文か～。